

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年1月7日 (3回目)
目標年度	令和17年3月31日
市町村名 (市町村コード)	南九州市 462233
地域名 (地域内農業集落名)	厚地地域 (松山・丸野・福永・平木場・長谷・御園・徳永・西野・寺園)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	81.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	77.7 ha
② 田の面積	38.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	42.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	45.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	24.5 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・厚地地区の住民の平均年齢は63.8歳で65歳以上の高齢化率は58.06%(令和5年9月30日現在)で高齢化がかなり進んでいる。同様に農業者の高齢化も進んでいる現状であることから、将来的に担い手農家が不足すると考えられるので、兼業農家等の新たな農地の受け手の育成・確保等が必要である。

・当地区は、団体営土地改良事業や農業構造改善事業により区画整理は実施しているものの、区画面積は20アール以下であることから担い手農家への集積・集約化を進めるとともに、畦畔除去等に取り組む、大区画化を図り、生産コストの低減に努める。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・現状の水稲・甘藷・飼料作物を主要作物とし、10年後も維持するため、鳥獣害対策及び区画面積の拡大を図る。

・飼料作物については、鳥獣被害を受けにくい品種の選定と栽培方法を確立する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

貸主への小作料の振り込み等が省力化でき、また、小作料の未払がない農地バンクを経由する農地中間管理事業をさらに進め、担い手農家への集積・集約化を図り、農作業の効率化に努める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	34.2	%	将来の目標とする集積率	68.0	%
--------	------	---	-------------	------	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

区画整理済地区を主体に担い手農家への集積・集約化を進めていく。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
担い手農家への集積・集約化を進め、団地面積の拡大を農業委員や農地利用最適化推進委員と調整し、農地バンクを通じた貸し借りを進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地バンクを経由する貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農業委員、農地利用最適化推進委員及び自治会長等と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
区画整理済地区ではあるが区画面積が小規模であることから、畦畔除去等により大区画化を検討し、農作業の効率化を図る。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
県、JA南さつま、農業委員会並びに市が密接に連携し、他産業から本市農業に参入した県外の農業法人、地域外の農業法人及び兼業農家から育成する農家等の参入を促す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
水稻の収穫・乾燥作業は厚地機械利用組合、水稻の防除作業は南九州市農業公社への作業委託を推進する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input checked="" type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①電気柵等による侵入防止対策、捕獲による個体数の調整対策、有害鳥獣を寄せ付けない対策等を複合的に実施し、効果的な対策を推進する。
- ②④海外需要等に応じた有機栽培や輸出国向け栽培への転換が必要である。
- ③スマート農機等の導入を図り省力化を推進し、人手不足に対応する必要がある。
- ⑥燃料費等の高騰により生産農家の経営を圧迫している。
- ⑦多面的機能支払交付金を利用し保全・管理等を実施する。
- ⑧基盤整備以降40年以上が経過し、特に田においては用排水路の老朽化が著しく、耕作の維持のためには更新が

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			別紙のとおり			ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		36.1 ha	0 ha		60.6 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		大豆/水稻等	12.6 ha	ha	大豆/水稻等	17.6 ha	ha	A1	
2	認農		甘藷/そば等	2.4 ha	ha	甘藷/そば等	4.5 ha	ha	A2	
3	認農		そば/飼料等	2.4 ha	ha	そば/飼料等	3.7 ha	ha	A4	
4	認農		飼料/そば等	2.3 ha	ha	飼料/そば等	3.3 ha	ha	A5	
5	認農		鶏	0.9 ha	ha	鶏	2.3 ha	ha	A3	畜舎あり
6	認農		茶	0.0 ha	ha	茶	2.0 ha	ha	A6	
7	認農		茶	0.1 ha	ha	茶	1.7 ha	ha	A7	
8	認農		茶	1.1 ha	ha	茶	1.5 ha	ha	A8	
9	認農		鶏	1.7 ha	ha	鶏	1.4 ha	ha	A9	
10	認農		茶/甘藷等	0.0 ha	ha	茶/甘藷等	1.3 ha	ha	A10	
11	認農		茶	1.1 ha	ha	茶	1.3 ha	ha	A11	
12	認農		茶/水稻	0.3 ha	ha	茶/水稻	1.2 ha	ha	A12	
13	認農		茶/甘藷	0.9 ha	ha	茶/甘藷	0.7 ha	ha	A13	
14	認農		茶	0.3 ha	ha	茶	0.7 ha	ha	A14	
15	認農		茶	0.5 ha	ha	茶	0.5 ha	ha	A15	
16	認農		茶	0.1 ha	ha	茶	0.4 ha	ha	A16	
17	認農		茶/キャベツ	0.4 ha	ha	茶/キャベツ	0.3 ha	ha	A17	
18	認農		甘藷	0.0 ha	ha	甘藷	0.3 ha	ha	A18	
19	認就			0.0 ha	ha	鶏	0.0 ha	ha	B1	畜舎
20	到達		牛/飼料等	0.2 ha	ha	牛/飼料等	4.1 ha	ha	C1	畜舎あり
21	集			0.4 ha	ha		6.3 ha	ha	Z1	
22	利用者			0.3 ha	ha		1.3 ha	ha	Z2	
23	利用者			2.8 ha	ha		0.9 ha	ha	Z3	
24	利用者			0.5 ha	ha		0.9 ha	ha	Z4	
25	利用者			0.3 ha	ha		0.6 ha	ha	Z5	
26	利用者			1.8 ha	ha		0.6 ha	ha	Z6	
27	利用者			1.3 ha	ha		0.5 ha	ha	Z7	
28	利用者			1.4 ha	ha		0.5 ha	ha	Z8	
29	利用者			0.0 ha	ha		0.1 ha	ha	Z9	
30	利用者			0.0 ha	ha		0.0 ha	ha	Z10	畜舎
31	利用者			ha	ha		0.0 ha	ha	Z11	畜舎

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

	番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				